

公表

事業所における自己評価結果

事業所名	放課後等デイサービスゆとっち				公表日	令和8年 3月 20日
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	6	0	・スペースを考慮した遊びや活動を提供しています	・スペースに限りはありますが、子どもたちと一緒に色々な取り組みを考えていきたいと思っています
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	2	4	・お休みの職員がいた場合、法人内でのヘルプの活用にて対応しています ・求人採用に関して、窓口を広げています	・求人採用の強化と職員育成をしていくことで、定着率の安定を図ってきたいです ・時間帯によって留守番職員の人数が足りないような時もあるので、調整をかけていきたいです
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	5	1	・写真やテプラを使っておもちゃや道具の場所を分かりやすくしています ・ホワイトボードを活用して、予定や係なども子どもたちに分かりやすくしています	・まだ物が多い印象なので、整理整頓を心掛けていきたいです ・入口の段差や急なスロープもあるため、車いすを利用される方への対応はできていないです
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	6	0	・着座での遊びもできるように「クッションマット」を敷いたスペースもあります	・フローリングスペースは滑りやすいのもあるので、清掃は十分行っていきたいと思っています
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	6	0	・クッションマットスペースは引き戸によって個室にもなるので、クールダウンや着替え場所として活用しています	・扉の開閉について少し危険が伴うので、その辺りは職員が配慮をしています
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	6	0	・個別支援計画を基に支援前と支援後の振り返りを行っています	・お休みの職員さんやパートさんへの共有の徹底が課題です
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	0	・ガイドラインアンケートや保護者面談などで意見を伺い、業務や支援に繋げるようにしています	・アンケートの時期や面談時期などは早めの周知連絡が必要だと感じています
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	0	・毎日の始業前、始業後のミーティングにて情報共有を行っています	・もっと個別のケース会議やモニタリング会議等を増やしていきたいと考えています
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	2	4		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	6	0	・法人内での法定研修や外部講師による研修の機会を設けております	・もう少し時間を作って、支援に関する研修ができるといいと感じています
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	6	0	・支援プログラムについては作成して、ゆとっちのHPで閲覧できます	・今後より良い支援に繋がるように、定期的に見直しを行っていきたいと考えています
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	6	0		
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6	0		
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6	0		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	6	0		

適切な支援の提供	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	6	0		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	6	0	・パート職員も含めてみんなで「活動リーダー」も行っており、皆で話し合ったり振り返りをしながら日々取り組んでいます	・もっともっと一人一人の意見や個性が出るような活動の立案をしていきたいです
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	6	0	・1か月ごとに活動プログラムを作成、偏りのないように振り分けをしています	・職員それぞれの得手不得手も考慮しながら、幅広く色々な活動ができるように工夫していきたいです
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせさせて放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	6	0		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	6	0	・送迎の前にミーティングの時間を作り、その日の課題を共有しています	・学校の送迎時間が早い時にはできない場合もあるので、そういう時の共有の仕方の工夫が必要だと思います
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	6	0	・毎日帰りの送迎後に振り返りのミーティングを行っています	・日によって全員でのミーティングができないときもあるので、記録だけに頼らずに共有できるといいと感じています
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	6	0		
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6	0		
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせさせて支援を行っているか。	6	0		
25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	6	0			
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	2	4	・機会は少ないが課題等があれば電話やメールなどで各機関と連携を取ったり、参画する機会はあります	地域での連携会議やケース会議の開催など、連携を取っていくことが課題となっています
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	2	4		
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	6	0		
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	4	2	・アセスメントやサービス等利用計画などを基に保護者様を通して共有させていただいております	・個々によって対応方法が異なるため、全てにおいて共有できていないのが課題となっています
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	2	4	・記録等個別に保管してあるので、要望があればいつでも情報提供できるようになっています	・中学3年生までが対象児童となっているため、現状行っておりません
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	2	4	・直接というよりも、保護者さんや相談支援員さんを通して連携を取ることはあります	・地域での連携が不可欠だと感じています
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	1	5		

	33	(自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか。	1	5		
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	6	0	・送迎の引き渡しの際にその日のことや様子をお伝えしています	・限られた時間の中でのお話になってしまうので、より分かりやすいお伝えの仕方を心掛けていきたいです
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	6	0		
保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6	0		
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6	0		
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	6	0		
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	6	0		
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。	6	0		
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6	0		
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	6	0	・楽天ブログにて送迎時間や活動プログラム、空き状況、普段の様子などをお知らせしています	・今後は職員の紹介などもこちらでできると考えています
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6	0		
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6	0	・個人情報漏洩に配慮させていただきながら、ブログやLINE等で情報共有をさせていただいております	・今後はHUGの方の機能も有効活用できるようにしていきたいです
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	2	4	・運営会社に変更になったことで、職員が地域のお祭りなどに参加し、地域の方と交流する機会は増えたと思います	・その交流に子どもたちも参加できるように企画していきたいと考えています ・土曜日の開所も目指していて、そこで外出体験などができたらいいと思っています
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	3	3		
	47	業務継続計画(BCP)を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	6	0		
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状態を確認しているか。	6	0		
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	6	0	・アレルギーのある子へはお皿の色を変えるなど、職員から見ても分かりやすいように工夫をしています	・新しく入ってくる職員さんやヘルプできている方などにも分かりやすく共有できるようにしていきます
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6	0		

応	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	2	4		
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	6	0		
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6	0		
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	6	0		